

# 泉都に於ける保育座談會

## 大分縣保育會

昭和六年十一月二十三日 多年憧憬してやまなかつた  
こゝが實現して終生忘るゝ能はざる日でコンナ感激にみ  
たされたこゝはかつてありません。東京よりは我國保育界  
の恩師なる氏原銀子先生竝に膳真規子先生大阪よりは小  
谷春江先生御揃ひで十一月十八日泉都別府へ御來遊にな  
り御著早々御疲勞をも御厭ひなく宇佐神宮へ御參拜後高  
田町に私立成蹊幼稚園を訪問せられしにより此好機を逸  
せず會員相集り三師の御唱容に接したく無遠慮に電話を  
以て御願のこゝろお咎めなきのみならず御快諾を得直ち  
に二十日附を以て縣下二十八園宛三師を迎へて來る二十  
三日午前十時別府北幼稚園に於て保育座談會を開催の急  
信を發し遠隔の地に散在せる會員の集りいかんぞ案ぜし  
折柄當日は生憎天候は雨となり加るに鶴見風も相當強く  
一層焦慮せしに會員喜び勇んで出席五十名殊に水郷の日

田町三隈園保姆の如き數十里の遠路を夜だちしてかけつ  
け愈々午前十時三師を會場に御案内申上げ初めに加崎副  
會長開會の辭ありて氏原先生には御病氣のため野口病院  
に御入院遊され御缺席を承りて一同落膽のこゝろ老先生  
には御病床に在しながら御親切にも自ら、御執筆の御挨拶  
を小谷先生御代讀になり會員一同未だ拜眉を得ざるに其  
溢れたる御溫情に對し眞に感銘致しました左に御挨拶を  
記せば

病中失禮乍ら一言申上ます

私は今度初めて御當地へ參りまして保育に御熱心な  
る皆様に御目にかゝる事を大層楽しんで居ましたに病氣  
のために御目にかゝる事が出来ませず残念に思ひます  
就ましては何か一言皆様のお爲になる事を申上んと思  
ひますがこれミ申程の事も御座ませんが左の一言申上

ます。

昔孔子様は日々に我行を省られました此省ミ云ふ事は保育の上に大に必要ミ思ます先づ保育者は其日の保育終りたる後今日の子供の取扱に於て過ちはなかつたらふが恩物玩具等の分量が過はせなんだか又少き事はなかつたが氣の弱い子供の取扱ひ心氣發育の十分でない子供の神經質の子供に對して取扱ふり等それ〴〵其當を得しや否やミ省みて行く事が子供に親切であり又保育者の本分を全するものミ思ます尙疑問の點は研究を進め尙足らぬ點は次の日の保育に參考せられん事を希望いたします。

膳先生には明治十年我國保育創始の時代より現今に至る五十有餘年の歴史ミ恩師の尊き御體驗を御熱心に又赤裸々に物語られ特に自然物利用の由來より實物指導に至るまで懇に説明せられ恩師には斯道のため己れを忘れての御盡粹によりて御失明ミ承り會員一同其御熱誠に感泣しつゝ午後三時質問應答にうつり膳先生に對しては赤子の慈母に接する心地して會員は無遠慮に元より研究の足

りない不審を述べしに御懇切に解答を與へられ興味は益々加はりて時の経過も打忘れ前後六時間の長時間に涉りて恩師には端座整然にして一糸亂れぬ御態度ミ衷心よりの御厚情は拙き筆に盡すたゞ崇高なる御人格を敬慕し翻て過去を追懷するに何等反省をなさざるのみならず研究も忘り勝ちにして徒らに幼兒保育に従事し眞に申譯なき次第ミ頗る慚愧をなし將來は此尊い御懇切なる御指導を記念として保育に没頭し以て恩師の御厚情に酬いたいミ誓ふ。

去る八月中旬本會主催の講習會には恩師ミ最も契り深き望月くに子先生をお迎して尊き御體驗を拜聽し計らずも本年は特に重ね〴〵恵れたる幸福を得ることを感謝し再び斯る機會の得難きを思へば層一層慕しく最後に三師の御健勝を念じ和氣幾々の裡に散會せし時は最早日も由布のかなたに没せんミする頃で十一月二十三日忘れがたき一大記念日ミなりました。